

2021年9月1日

報道機関各位

社会福祉法人 清輝会

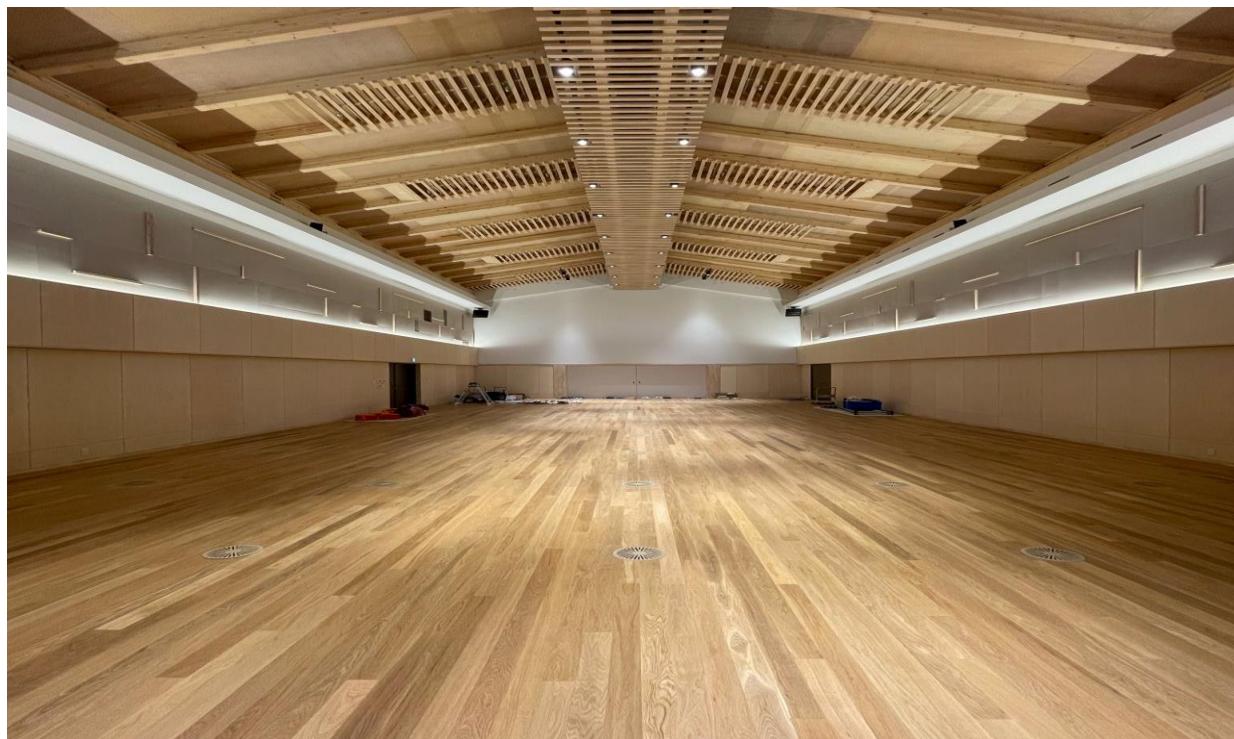
## 共生への新たな取組

### ～障害者支援施設「エルピザの里」の建替え完了～

社会福祉法人 清輝会（理事長 浅井 和彦）は、今般、障害者支援施設「エルピザの里」の建て替えを行い、10月より利用を開始する運びとなりましたのでお知らせいたします。

これまで使用していた建物は、従来型の施設にありがちな鉄筋コンクリート造の無機質で隔離された感のあるものでしたが、建て替えを機に利用者により良い暮らしを第一に考え、明るく開放的で暖かみのある木造建築を採用し、全室個室の建物にリニューアルしました。

なお、本件は再生産可能な循環資源である木材を大量に使用する大規模な木造建築物等の先導的な整備事例として、国土交通省が支援する平成30年度サステナブル建築物等先導事業（木造先導型）に採択されております。



<画像：交流ホール>

#### 1. 障害者の特性に配慮した点

(※詳細は、パンフレットをご参照ください)

サステナビリティに配慮し、全体は、ユニットケア方式を採用、各ユニット毎にリビング・ダイニング・キッチンを設けて建物全体が個々に分かれたような形状にし、**小さな村の中で生活する**ようなゆとりのある住空間で1日の生活を過ごすことができる計画となっています。

- (1) 木造り：木の感触、香りが落ち着かせます。柔らかく暖かい環境を提供。
- (2) 照明：自然な光環境の中で過ごし、心を落ち着かせる目的で、**サーカディアンリズムを取り入れました。**

- (3) 空調：リビングダイニングは、居住域空調となるように床下を**チャンバー形式**としました。
- (4) 空間：天井の高い交流スペースを確保、また中庭に降りると空と緑に囲まれた明るい空間となるようにしました。
- (5) 採光：回廊の壁にガラス窓を配置した事により、やわらかな日差しが採光に変化をもたらしてくれます。
- (6) 食事：建替えに併せて厨房機器を一部見直し利用者の方達に提供する食事メニューの幅が広がるように工夫しました。

## 2. 事業所運営法人の概要

法人名	社会福祉法人 清輝会
代表者	理事長 浅井和彦
事業内容	障害者支援施設、生活介護事業所、共同生活援助事業所

各事業所の概要	
エルピザの里	生活介護事業（定員 80 名）・入所支援事業（定員 60 名）
アガペの里	生活介護事業（定員 60 名）・入所支援事業（定員 40 名）
カマラードの里	生活介護事業（定員 30 名）
いこいの家東金	共同生活援助事業（定員 9 名）

## 3. お問い合わせ先

「エルピザの里」

住所：千葉市緑区高田町 149-2

電話：043-291-0761

担当：小島・古川・茂櫛

## 4. 報道各社向け現地説明会

日時：2021年9月3日 金曜日 13:00～15:00

※それ以降の取材は、感染防止対策上、事前にご連絡をお願いします。

以上

※本件リリースは、東京パラリンピックの開催を機会に、障害がある人達の施設での共生に向けた新たな取り組みを知って欲しいということが目的です。

※また、本件リリースは施設利用に関わるPRではない事をお断りしております。